

2023年3月30日

先進モビリティ株式会社への出資について

安藤ハザマ（本社：東京都港区、社長：福富正人）は、東京大学発のスタートアップ・ベンチャー企業である先進モビリティ株式会社（本社：茨城県つくば市、代表取締役：青木啓二、以下、「先進モビリティ」）に出資しました。

先進モビリティは、無人運転バスや隊列走行トラックの技術開発・事業化を目指しています。具体的には、経済産業省と国土交通省が策定した「自動走行の実現に向けた取組報告と方針」Ver.4.0^(注1)のロードマップで提示された、2025年度以降の商業化を目指す「トラックの一部無人化隊列走行」を実現させることで、「ドライバー不足による路線バスの廃線・住民の利便性悪化などの地域の交通・物流に関する課題解決」や「新しい街づくりによる地域の活性化」など、サステナブルな社会の実現に貢献することができます。

当社は、同社の事業拡大に必要な資金を出資するとともに、同社が研究開発を進める自動運転等の各種技術の建設現場への展開などの協働も検討していきたいと考えています。



当社は、建設事業のさらなる強化はもとより、建設外事業への取り組みを加速させ、収益基盤をより強固なものにしていきます。

会社概要

会社名	先進モビリティ株式会社 URL https://www.as-mobi.com/
所在地	茨城県つくば市緑ヶ原4丁目13番地
代表	代表取締役 青木啓二
資本金	95,000千円（2023年3月20日現在）
事業概要	・車両自動運転システムの研究開発、製造および販売、委託開発業務 ・大型車両(バス・トラック)の自動運転システムの装置提供、メンテナンス ・自動運転システム運用のサポート

(注1) [「自動走行の実現に向けた取組報告と方針」Ver.4.0](#)
経済産業省・国土交通省 2020年5月12日公表